

総会神学生・宣教師研修会

2002年3月19日(火)～22日(金)

後援：西部地方会



神学生・宣教師研修会 開催

西部地方教会巡回하여 同胞의 삶의 現場 接近

二〇〇二年度 総会神学生・宣教師研修会が、西部地方会から三月十九日(火)～二十一日(金)まで、三泊四日で開催された。講師は辛鐘国牧師(明石教会)、李聖雨牧師(武庫川教会)、朴寿吉牧師(総幹事)が主として担当した。

二〇〇二年度 総会神学生・宣教師研修会が、西部地方会から三月十九日(火)～二十一日(金)まで、三泊四日で開催された。講師は辛鐘国牧師(明石教会)、李聖雨牧師(武庫川教会)、朴寿吉牧師(総幹事)が主として担当した。

二〇〇二年度 総会神学生・宣教師研修会が、西部地方会から三月十九日(火)～二十一日(金)まで、三泊四日で開催された。講師は辛鐘国牧師(明石教会)、李聖雨牧師(武庫川教会)、朴寿吉牧師(総幹事)が主として担当した。



共同研修プログラム開催

在日・韓・日
キリスト青年

ホームレスや強制連行について学ぶ

二、二十日から二十六日まで、北九州において在日・韓・日キリスト青年共同研修プログラムが「変化・参与・成熟するキリスト青年」というテーマで、韓国基督教青年協議会(EYCK・NCCY・KCCJ)青年会全国協議会(全協)の三者の主催で開催された。

参加者はEYCK二十二名、全協二十一名、NCCY十名の計五十三名であった。前半のプログラムでは、NPO法人北九州ホームレス支援機構の全面協力のもと、ホームレス支援活動について学ぶため、自立支援住宅を訪問して元ホームレスの人々に出会って話を聞いた。公園で炊き出しの「祭り」を企画した。

二、二十日から二十六日まで、北九州において在日・韓・日キリスト青年共同研修プログラムが「変化・参与・成熟するキリスト青年」というテーマで、韓国基督教青年協議会(EYCK・NCCY・KCCJ)青年会全国協議会(全協)の三者の主催で開催された。参加者はEYCK二十二名、全協二十一名、NCCY十名の計五十三名であった。前半のプログラムでは、NPO法人北九州ホームレス支援機構の全面協力のもと、ホームレス支援活動について学ぶため、自立支援住宅を訪問して元ホームレスの人々に出会って話を聞いた。公園で炊き出しの「祭り」を企画した。

宣教政策協議会総会開催

100周年向け、宣教奉仕委傘下部員が一堂に会し討議



三月五日から七日まで沖繩教会において宣教奉仕委員会主催の「第四回宣教政策協議会」宣教百周年に向けて「総勢二十八名の参加のもと開催された。この協議会は、九五年から九八年にかけて過去三回行われ、今年四年ぶりの開催となった。これまでの協議会は、新任牧師・宣教師のオリエンテーションを兼ねていたが、今回はKCCJの今後の宣教政策のみに焦点を絞り、内容のある真摯な討議がなされた。また、第四十四回総会での機構改革以後、初めて宣教奉仕委員会傘下の四つの全部員が一堂に会した画期的な協議会となった。

初日の開会礼拝は、宣教奉仕委員長崔正剛牧師が「イザヤ書六十章」の一節をもつて、今回の協議会の意義について説教した。この聖句は宣教九十周年記念大会の標語「立つてイエスキリストの光を放とう」にもなっていたが、この間の私たちの宣教活動をもう一度点検し、方向づけを確認しようと呼びかけた。

二日目は上原栄正司祭(日本聖公会)の案内で、沖繩戦で使用されたガマ(自然洞窟)や平和祈念資料館、韓国人墓地などを見学した。ガマの中にも慰安所があり朝鮮人慰安婦が働かされていたことや、西表島の炭鉱や沖繩での建設作業のために徴用された人が沖繩戦で多く犠牲になったことなどを学んだ。

現地研修に引き続き、社会部と世界宣教協力部からの発題を受けた。社会部は部長の朱文洪牧師が、世界宣教協力部は部長の金炳鶴牧師がそれぞれ発題した。社会部からは今後、「外国人住民基本法」の制定運動をより主体的に担うという決意や、各地方会ごとに教

スボラの代表でもあるヨセフの信仰に現代のキリスト者の信仰を重ね合わせながら、多くの恵みを受けた。李清一牧師の司会が進められた全体討論は夜十時まで熱心に行われた。特に、局体制から宣教奉仕委員会の部体制へと機構改革した後のKCCJの宣教を担うこれら重要な組織が有機的に働いていくことや、活動のための各部の予算も明確ではないという意見が多

(報告：韓聖煥牧師)

西 関 女 性 部 が 学 習 会 を 開 催

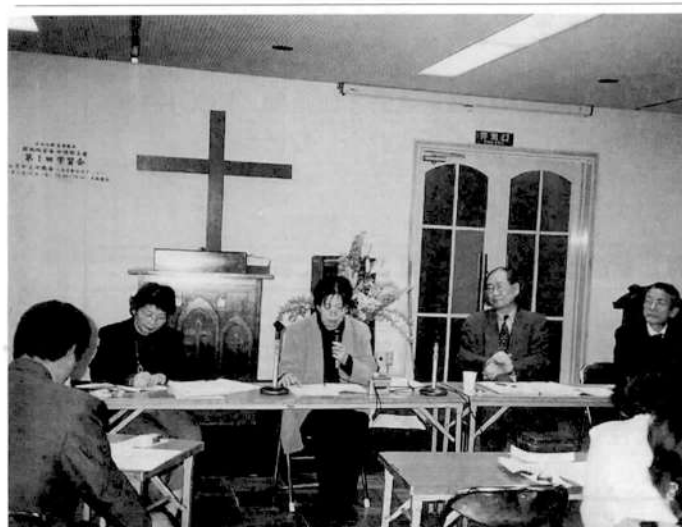
主に長老制度について考える

二月十七日、大阪教会において関西地方教会女性部主催の第二回学習会が「息、ふきかえせ教会」長老制をめぐって」というテーマで開催され、約六十名が参加した。女性部は、一九九九年に婦女子部から女性部となっており、女性長老促進や男女共同参画の教会形成、女性リーダー養成を活動目標に掲げている。前回の学習会では、性や死の問題を人間の避けて通れない課題として受け止め、特に教会でタブー視されている性差別やセクハラ、女性の教会内での地位の課題を福音の本質に触れるものとして捉えなおす作業をした。今回はそれらの学びを踏まえつつ、さらに足元の教会の現実の姿に焦点を当て、信徒・長老・牧師の立場で

直面する課題を共有し、在日大韓基督教教会(KCC)の未来予想図を描く時間を持った。

まず、KCCJ歴史編纂委員の李清一牧師からKCCJの憲法の変遷や他教派の現状とKCCJの課題についての発題があり、ついで金綿順(布施教会)から信徒の視点で見た牧師・長老の責任と働きについての発題があった後、金谷賛長老(大阪西成教会)から独自のアンケート調査を踏まえて長老制度の意味と問題点について考える発題があった。一人十五分以内という短い時間の中で表現しきれない深い内容が込められていた。

長老制教会といえなが



く、憲法・規則も制定当時の時代的価値観に左右されており、現在のものも決して絶対的・普遍的なものではなく改革しうるものだといえるだろう。

短い時間ながら大勢の参加者の熱心な質疑応答があり、意義深い学習会となった。

(報告・徐貞順牧師)

た。KCCJが神の息に満たされた生命力溢れる教会になるためにはどういう問題点があり、どう対応していくかという課題を掘り下げていく作業を、今後の女性部の活動としていきたい。

「日・韓・在日 ティーンズ合同平和キャンプ」は、NCC(日本キリスト教協議会)教育部とKCCCE(大韓基督教教育協会)が共催して、2001年度から始められたプログラムです。対象は13歳から19歳(中・高生)までのティーンズに相当する年齢の人たちで、日本・韓国・在日からそれぞれ5名ずつの参加を募ります。盛りだくさんの内容を準備していますので、ティーンズの皆さん、ふるって参加して下さい!

■日 時: 2002年8月17日(土)~22日(木) 5泊6日間
■場 所: 福岡県北九州(強制連行の跡をたどる旅)
■目 的: 日本・韓国・在日コリアンのティーンズの交流と平和学習
■テーマ: 「平和の実現をめざそう!」(マタイによる福音書5章9節)
■費 用: 3万円(予定)
■切 切: 6月末

※詳細は、近日中に各教会学校へお送りします。
※問合せ先は、KCCJ教育部主事(呉寿恵)まで(電話06-6971-5848)

住所変更

●金信煥牧師宅
〒七三二-1326 広島市安佐南区大塚西三三
三四五九〇一 A
CITYタワーズイースト
電話〇八二-八四八
一九五九六
●金承熙伝道師宅
〒六六〇-〇〇五四 兵庫県尼崎市西立花町二
十二十六三三〇四 電
話・FAX〇六-六四一
六-四三四

●金信煥牧師宅
〒七三二-1326 広島市安佐南区大塚西三三
三四五九〇一 A
CITYタワーズイースト
電話〇八二-八四八
一九五九六
●金承熙伝道師宅
〒六六〇-〇〇五四 兵庫県尼崎市西立花町二
十二十六三三〇四 電
話・FAX〇六-六四一
六-四三四

住 所 変 更

●金信煥牧師宅
〒七三二-1326 広島市安佐南区大塚西三三
三四五九〇一 A
CITYタワーズイースト
電話〇八二-八四八
一九五九六
●金承熙伝道師宅
〒六六〇-〇〇五四 兵庫県尼崎市西立花町二
十二十六三三〇四 電
話・FAX〇六-六四一
六-四三四

住 所 変 更

●金信煥牧師宅
〒七三二-1326 広島市安佐南区大塚西三三
三四五九〇一 A
CITYタワーズイースト
電話〇八二-八四八
一九五九六
●金承熙伝道師宅
〒六六〇-〇〇五四 兵庫県尼崎市西立花町二
十二十六三三〇四 電
話・FAX〇六-六四一
六-四三四



関連が3・1節学習会を開催

歴史や南北分断について考える

三月三日に京都教会において青年会関西地方連合会(関連)主催による三・一節学習会が行われた。参加者は外部からの参加者(NCCYなど)を含め十七名であった。

学習会では、今年度の新役員である呉美有紀(京都教会)と中原良太(大阪教会)による朝鮮半島と日本との間にある歴史についての発題があった。三・一独立運動のことだけでなく、奈良時代からの朝鮮と日本の関係や豊臣秀吉の侵略、徳川幕府時代の朝鮮通信使など、朝鮮と日本の関係について学習した。

発題の後、三・一節も含めた朝鮮半島の歴史や南北分断に関してのビデオを上

映した。南北分断のビデオを見たのは、二月二十日から二十六日にかけて九州で行なわれた「在日・日・韓共同研修プログラム」に私たち青年数名が参加した際、韓国からの参加青年の悩みが南北分断のことだと知ったことがきっかけだった。在日青年にとって南北分断問題はなかなか身近なことではなかったが、韓国の青年との交流を通して、この問題が在日問題と同じくらい重要なことであることがわかった。

ビデオの中で、北朝鮮から戻った時の金大中大統領による「向こうにも同じ大地があり、また彼らにも私たちと同じ血が流れている」との演説があった。その演説を聞いて涙が出そうなくらい強い衝撃を受けた。今までに身近に感じにくかった北朝鮮を近く感じられるような温かな言葉であった。

ビデオ上映後に行なわれた座談会では、学習会に参加しての感想や、在日や自分の立場からみる韓国・朝鮮のことなど、自分たちの意見を話し合うことができた。南北分断も世界大戦がもたらした結果の一つである。戦後五十七年たった今でも戦争の傷跡が消えずに残っていることや、新たな戦争が起きていることに胸が痛む。一九九九年に朝鮮で起きた、武力を使用しなかった独立運動には大きな意義があるということや、

李仁夏牧師が海外同胞賞受賞

KB S에서 施賞、社会奉仕運動을 크게 評価

仕部門의 海外同胞賞을 받았다.

李仁夏牧師는「六十余年 前부터 母国이 저의 人權 運動, 社会福祉運動을 認定해 주었다는 점이 너무 기쁘다.」이라고 생각하

다.

李仁夏牧師는「六十余年 前부터 母国이 저의 人權 運動, 社会福祉運動을 認定해 주었다는 점이 너무 기쁘다.」이라고 생각하

다.

李仁夏牧師가 海外同胞賞受賞

KB S에서 施賞、社会奉仕運動을 크게 評価

仕部門의 海外同胞賞을 받았다.

李仁夏牧師는「六十余年 前부터 母国이 저의 人權 運動, 社会福祉運動을 認定해 주었다는 점이 너무 기쁘다.」이라고 생각하

다.

李仁夏牧師는「六十余年 前부터 母国이 저의 人權 運動, 社会福祉運動을 認定해 주었다는 점이 너무 기쁘다.」이라고 생각하

다.

聖ルカ歯科医院

平日: 午前9時~午後1時、午後3時~午後7時
土曜: 午前9時~正午
休診: 火曜日、日曜日、祝日
診療科目: 一般歯科、小児歯科
*留学生は特別優待します。

院長 関 彬 夫 (東京日暮里教会執事)

東京都墨田区太平3-8-2 東和ビル1F
TEL 03-5819-8257
FAX 03-5819-8267
JR錦糸町駅北口徒歩5分

CORAL WATER (珊瑚の水)

ミネラルウォーター、カルシウム
冷温水機直輸入
冷温水をワンタッチで便利に。

(有) I.C.C. 東京

代表 表 京 先
(東京ベテスタ教会 執事)

〒123-0845 東京都足立区西新井本町5-4-9
TEL 03-3880-3159 FAX 03-3880-4404

愛三グループ

愛三産業株式会社

済州カントリー倶楽部

代表取締役社長 白 一 善

本社 東京都墨田区江東橋4-6-4 TEL (03) 3633-7477(代)
済州C・C 韓国済州市寧坪洞2238-2 TEL (064) 702-0451(代)
ソウル事務所 韓国ソウル特別市鍾路区内需洞167 TEL (02) 739-3327(代)

在日大韓基督教教会の教案(教会学校シリーズ)

第54号発行される!

2002年度の私たちの教案第54号が3月1日に発行され、すでに全国の教会に発送されました。教案は1サイクルが3年で、今年度は第Vサイクルに入ります。第Vサイクルの総主題は「私たちの世界」で、2002年度のテーマは「神さまがつくられた世界」です。13年目に入ったこの教案を支えてくださるよう、お願いします。



第Ⅰ期（４月～７月）教理 単元主題：世界をみつめる		
	月間主題	執 筆 者
４月	私たちの教会学校	李智栄子（築港教会／執事）
５月	カナダ長老教会	呉寿恵（築港教会／KCCJ教育主事）
６月	地球は泣いている	孫信一（水戸伝道所／牧師）
７月	進歩と不公平	朴寿吉（KCCJ総幹事）
第Ⅱ期（８月～１１月）旧約聖書 単元主題：世界が動く		
	月間主題	執 筆 者
８月	本名のこと	李相勲（東京教会／伝道師／KCCJ幹事）
９月	外国人住民基本法って何？	韓聖炫（西新井教会／牧師）
１０月	神さまにつくられたままに	金永泰（鳳中伝道所／牧師）
１１月	路上に生きる人たち	金性済（川崎教会／牧師）
第Ⅲ期（１２月～３月）新約聖書 単元主題：世界に向って		
	月間主題	執 筆 者
１２月	旅するクリスマス	楊尚眞（京都南部教会／牧師）
１月	アジアに向かって	黄貞順（甲府伝道所／牧師）
２月	神さまに喜ばれる新しい女性	金必順（大阪教会／伝道師）
３月	世界に架ける橋	洪性完（大宮教会／牧師）

第46回KCCJ
定期総会

第三部

「主の御手によみがえる枯れた骨」

水曜祈祷会歴史ドラマ・メッセージ

(3)

第三部
(エゼキエル37:7-10)
私たちは乾いた骨で、谷のおもてを覆い尽くすほどの乾いた骨、乾ききつて、弱りきつて、形もとどめない骨のかげらたち、それは私たちの姿でした。自分の命をのり、ただ死にきれずに生きていくだけの日々。理由もなく襲いかかる苦難と抑圧、蔑視の中で、ただただ息を潜めている毎日。それが私たちの姿でした。寄り頼むものなく、迫害を恐れつつ暮らすナグネ(旅人)。自分を守

るため、心の扉を閉ざして生きる私たち。それは、生きながらに死んでいる、乾いた骨のような毎日でした。そして私たちは、あの方に会いに行きました。ガリラヤの湖のほとり、あの方は教えられました、自分自身を取り戻すことを。私たちと与えられた命は、それ自体が特別なもの、この世を、今度は神の目的を成就するための働き人として、召される」ということを。私たちの負った傷は、今や私たちの武器となりました。「受け入れてもらえない

痛み、「見えなくされる」苦しみ、それは経験したものでなければならぬ苦難でした。しかし、それがあの方によって「準備」されたものであることを知ったとき、それは私たちのタラントであることを悟りました。何のための? それは「枯れた骨」の暮らしを強いられている人々を捜し、あて、彼らに息を吹き込むためのタラントなのです。この日本社会のあちこちで、六十年前の私たちのように生きる「旅人」たちを、新たなナグネとともに、彼らが自分の力で立ち上がって、まっとうな人生を取り戻すことが出来るように助けること。彼らに

例えば、日に日に増えている外国人労働者たちであり、また路上生活者たちであり、被差別部落に暮らす人々であり、見えなくされているアイヌ、沖縄の人たちです。また、女性であり、性的少数者たちです。私たちは彼らの「受け入れられない」悲しみを、誰よりもよく知っています。冷たい視線の中で暮らす彼らの痛みを、誰よりもよく覚えています。なぜなら、私たちもやはり「受け入れられない人々/旅人/ナグネ」であつたからです。

総幹事活動日誌

- 会議
○JNAC日本委員会
日時: 3月1日
場所: JNAC会議室
○宣政政策協議会
日時: 3月5-7日
場所: 沖繩教会
○エキメニカルデザイナー会議
日時: 3月9日
場所: 東京YMCA
内容: 「東アジアにおける正義・平和・民衆の安全保障」会議のフォローアップのため
○日本基督教団の宣教方策
日時: 3月13日
場所: JNAC会議室
○難民・移住労働者問題キリスト教連絡会世話人会
日時: 3月15日
場所: 日本キリスト教会館
○人事委員会・任員会
日時: 3月18日
場所: 大阪北部教会
○総会神学生・宣教師研修会
日時: 3月31日
場所: 東金伝道所
○関東地方会復活節聖歌大会
日時: 3月19-22日
場所: 西部地方会 神戸東部、神戸、姫路、薬水、武庫川教会

中部地方会研修会が開催される

講師に鄭淑子牧師を迎え、女性解放を学ぶ

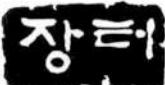
中部地方会の研修会が中部地方会教育部と中部地方女性連合会との共催で、三月十二日から十四日の日程で、愛知県三河ハイイツにおいて開催された。参加者は延べ四十三名であった。講師には、鄭淑子牧師(韓国NCC国際委員会副委員長)を迎え、「①イエスの系譜と私たち、②イエスの統一方法-サマリアの女性とイエス、③解放民族の指導者像」という主題のもと、聖書の中に出てくる女性たちの働きや、イエス・キリストによる女性解放について学んだ。恵み多き修養会であった。



白承豪法律事務所

弁護士 白 承 豪
(神戸教会執事)

〒650-0015 兵庫県神戸市中央区多聞通2-4-4
ブックローン神戸ビル3階
TEL (078) 341-6348
FAX (078) 341-6342
E-mail: baek@bg.mbn.or.jp



韓国食品・書籍・CD・ビデオ

(株)韓国広場

新宿店: 東京都新宿区大久保1-17-7
TEL (03) 3232-5400
FAX (03) 3200-2949
代表取締役 金根熙

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事③第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金光洙
(名古屋教会 長老)

事務所 名古屋市熱田区川並町2番21号
(名古屋中央卸売市場入口南側太栄ビル)
電話 052(682)1177(代)
自宅 名古屋市千種区御影町2-55-5

株式会社 ニューキング
有限会社 三 愛

取締役社長 李鍾善
(名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)